

## 第 1 回 リーダーシップとはなんだろう ～リーダーシップ論を学ぶにあたっての留意点～

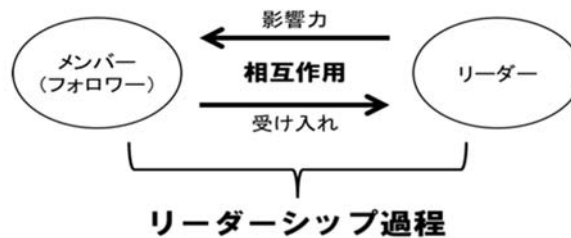
### 1. 「優れたリーダー」とは？

- ①誰もが知っている人物の中で「あの人は優れたリーダーだ」と思える人物を一人あげてみよう。歴史上の人物、スポーツ選手、政治家、起業家、芸能人、小説やアニメ等々、ジャンルは問わない。なぜそのようにいうことができるか、どのような点が優れているのか。優れたリーダーだと思える理由を説明しよう。

誰？ なぜ？

### 2. リーダーシップとは ～1 年次の復習～

- ・集団をまとめあげ統率していく力
- ・集団目標の達成に向けて、集団のもつ力を最大限に発揮させることのできるような  
成員への影響過程



### 3. 「リーダー」と「リーダーシップ」

リーダー・・・役割、集団の管理者

リーダーシップ・・・集団目標達成に向けたメンバーへの影響力

- 集団の管理者は一定の権限（公式の地位）をもつ。地位の結果として影響力を発揮する場合もある。
- しかし、すべてのリーダーがそうした権限をもった管理者であるとは限らないし、管理者が効果的なリーダーである（あるいは効果的なリーダーになれる）とも限らない。
- 組織によって与えられた公式の影響力（権限）以外に、非公式ではあるが強い影響力を発揮しリーダーとして認知されるメンバーもいる。
- リーダーの地位にありながらリーダーシップのないリーダーも存在する。



人間はリーダーに生まれつくのではなく、リーダーになるということだ。しかも、外的な手段によってではなく、自らの力で。そしてもうひとつは、リーダーは最初からリーダーを目指しているのではなく、自分を思う存分に表現する過程でリーダーになるということである。

W.ベニス「リーダーになる」(海と月社 2008)より

(1 年次「組織心理学」で紹介済み)

### 3. リーダーの 6 つのパワー

メンバーに影響を与えるパワー（「社会的勢力」）

#### ①強制性パワー

指示や命令に従わないメンバーに何らかの罰を与える権限をもち、かつそれを実際に行使できるパワー。(→ 振り回すとメンバーは萎縮する危険あり)

#### ②報酬性パワー

メンバーが望む報酬を与えることのできるパワー。望む報酬を用意できる場合には、より強い影響力を行使できる。(→ あのリーダーについていけばメリットがある)

#### ③正当性パワー

自らの地位や役割、権限に基づく正当な行為として指示を出し、かつメンバーからもその行為の行使が当然であると認められるパワー。(→ 上司は部下に指示命令できる)

## 配付用

## ④専門性パワー

問題に直面したときに、その問題を解決できる専門的な知識や能力を持っていると認められるパワー。(→ あの人ならこのトラブルの解決方法がわかるはず)

## ⑤準拠性パワー

人柄や能力について尊敬や信頼を受け、自分もこのような人になりたいとメンバーに思わせるパワー。(→ あのリーダーの周りには人が自然と集まってくる)

## ⑥情報性パワー

メンバーにとって有用で価値のある情報を持っており、かつそれを与えることのできるパワー。伝えるメンバーを選ぶことができるので、大きな影響力をもつ。

(→ この問題のキーマンが誰だか知ってますよ)

(French, J. & Raven, B.)

◎以下の例は 6 つのパワーのどれに相当するか

- ・ \_\_\_\_\_ 性 客とのトラブルを解決するノウハウを持っている。
- ・ \_\_\_\_\_ 性 勤務のシフトを新しいものに変更する。
- ・ \_\_\_\_\_ 性 バイトのみんなから信頼されている。
- ・ \_\_\_\_\_ 性 売り上げを伸ばしたバイトの時給を上げる。
- ・ \_\_\_\_\_ 性 新しく来るマネジャーは遅刻と欠勤にうるさいらしい。
- ・ \_\_\_\_\_ 性 遅刻常習者に終了後の掃除を命じる。

モチベーションとリーダーシップは切っても切れない関係にある。影響力のあるリーダーはメンバーのモチベーションを鼓舞し、目標達成に向けてメンバーの意欲を高める。リーダー自身も目標達成に向け自らのモチベーションを高めることが必要である。

モチベーション論を学びリーダーシップ論を学ぶことで、真に影響力のあるリーダーを目指してほしい。